

485系

KIRISHIMA RED



GAUGE

◆実車ガイド

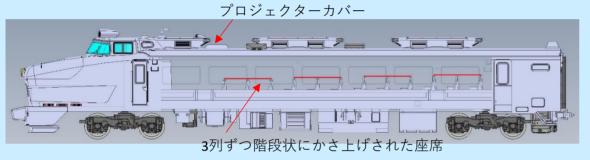
- ・ JR九州で活躍した485系は民営化後に登場した新型特急との格差を 解消するために、内外装とも大幅なリニューアルが施されていました
- ・「RED EXPRESS」は当初、「みどり」と併結を行う5両編成の「かもめ」 に対し施行された塗装バリエーションで、後に「にちりん」や「有明」に 充当する車両にも波及しました
- 「KIRISHIMA EXPRESS」は1995年に「にちりん」の運用区間のうち、 宮崎~西鹿児島間が系統分離された際に誕生した特急 「きりしま」に充当された専用車両で、緑色の車体色と 先頭車化改造されたクモハ485形が特徴です
- 2000年に特急「ひゅうが」が誕生、「きりしま」と共通運用となり 車体色も変更されたため、緑一色の塗装は約5年間の 短い姿となりました

【文責:トミーテック】

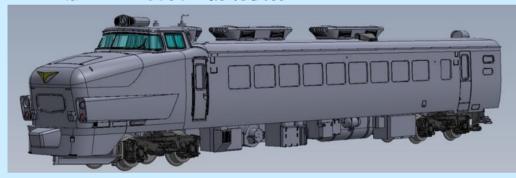
◆ここがポイント

POINT:1 RED EXPRESSセット

クハ481形は元「ビデオ特急」車両 3列ずつ階段状に かさ上げされた座席や屋根上のプロジェクターカバーを再現

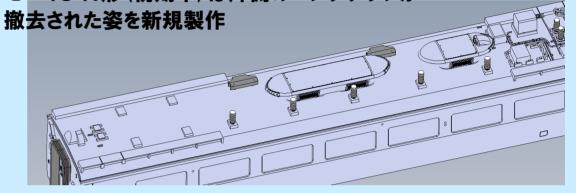


POINT:3 RED EXPRESSセット クロ481形は100番代を新規製作



POINT:2 RED EXPRESSセット

モハ4840形(初期車)は片側のパンタグラフが



POINT:4 KIRISHIMA EXPRESSセット クモハ485100形はクーラーが5基の姿を新規製作



各画像は試作、開発中のものです 実際の製品とは異なる場合があります

◆製品化特徴

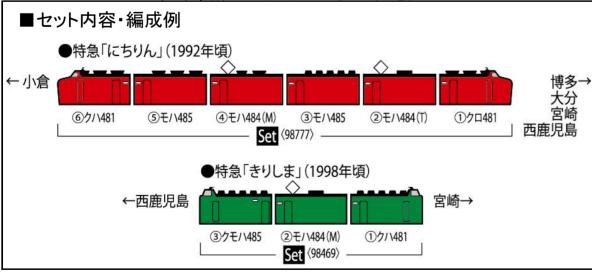
- ハイグレード(HG)仕様
- 各車のロゴマークは印刷済みで再現
- 靴摺り、ドアレールは印刷済み
- 車番は選択式で転写シート付属
- 車端部の空気配管を再現
- 屋根上トイレ換気扇パーツ付属
- ATS車上子パーツ付属
- ヘッド・テールライト、トレインマークは常点灯基板装備
- ヘット・テールライトは電球色LEDによる点灯
- トレインマークはカラープリズムの採用で白色に近い色で点灯
- フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- M-13モーター採用
- TNカプラー(SP)標準装備(先頭車の運転台側を除く)

<98777>RED EXPRESSセットについて

- クハ481形は「ビデオ特急」に使用されていた際に階段状に かさ上げされた座席や屋根上のプロジェクターカバーを再現
- クロ481形は100番代の姿を新規製作
- クロ481形は運転台周りが黒色の姿を再現
- ・モハ4840形(初期車)は片側のパンタフラフが撤去された姿を新規製作
- 印刷済みトレインマークは「RED EXPRESS にちりん」を装着済み 「さわやかライナー」付属

<98469>KIRISHIMA EXPRESSセットについて

- ・ クモハ485形はクーラーを5基搭載した姿を新規製作
- 印刷済みトレインマークは「きりしま」を装着済み 「さわやかライナー」付属



<別売りオプション> 室内灯:<0733>LC白色



発売月 2022年3月 JANコード 4543736987772 予価 ¥28 原産地 日本 パッケージサイズ 218×304×34mm パッケージ形態 ブック型プ	* 17 5 *
	ラケース
	<i></i>
│ 品番 98469	3 両
発売月 2022年3月 JANコード 4543736984696 予価 ¥17	820 (税込)
原産地 日本 パッケージサイズ 218×304×34mm パッケージ形態 ブック型プ	ラケース

JR九州承認申請中